



【140A】 iFreeETF 米国10年国債ペア【略称】 iFreeETF 米国10年国債先物インバース【正式名称】



- 「S&P10年米国債先物指数」を原指標とし、指標の変動率が原指標の日々の騰落率の-1倍を基本として計算された米ドル建て指数である「S&P10年米国債先物インバース指数」に連動する投資成果を目指す商品です。
- 国内組成の商品であり、通常の株式と同様に全国の証券会社にてお取り扱いしています。

1. iFreeETF 米国10年国債先物インバースの概要

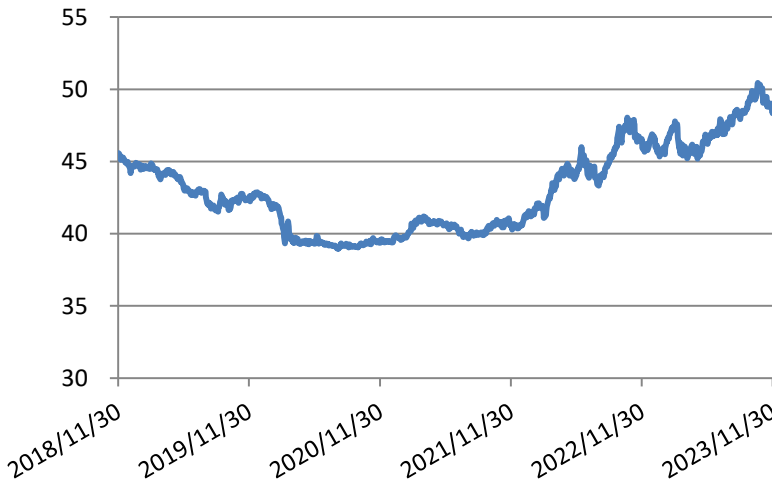
(2024年2月9日 現在)

銘柄名	iFreeETF 米国10年国債先物インバース		
銘柄コード	140A		
対象指標	S&P10年米国債先物インバース指数		
計算期間(※1)	毎年4月11日から10月10日、及び10月11日から翌年4月10日		
分配金支払基準日	毎年4月10日、10月10日(年2回)		
管理会社	大和アセットマネジメント株式会社		
信託受託会社	三井住友信託銀行株式会社		
上場取引所	東京証券取引所	貸借銘柄選定	あり(金銭・証券の貸付)
売買単位	1口単位	Indicative NAV/PCFの開示(※2)	あり
信託報酬	0.45%(税込:0.495%)以内	上場日	2024/2/28(予定)

※1 ただし、第1計算期間は、2024年2月26日から2024年10月10日までとします。

※2 Indicative NAVとは、PCF情報に現時点の株価を乗じることによって算出されるリアルタイムの推定純資産額(1口あたり)、PCFとは、管理会社よりご提供をいただいたポートフォリオ構成銘柄情報ファイルのことを指します。ここでは東証を通じて開示しているIndicative NAV/PCF情報の有無を記載しています。

2. 対象指標の推移(2018年11月30日~2023年11月30日)



■ 対象指標の騰落率

期間	対象指標
過去1ヶ月	-2.98%
過去3ヶ月	+1.17%
過去6ヶ月	+4.41%
過去1年	+4.77%
過去3年	+23.31%
過去5年	+6.54%

3. 投資対象について

米国10年国債先物取引を主要投資対象とし、当該取引の売建玉の時価総額が信託財産の純資産総額と同程度になるように調整を行いません。為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行ない、保有外貨建資産の運用にあたっては、ダイワ・アセット・マネジメント(アメリカ)リミテッドに運用の指図にかかる権限の一部を委託します。

4. 対象指標の概要

S&P10年米国債先物インバース指数は、日々の騰落率をS&P10年米国債先物指数の騰落率の-1倍(マイナス1倍)として計算された指数です。1999年12月1日を基準日とし、その日の指数値を100ポイントとして算出され、2018年5月14日より算出を開始しております。

5. 対象指標の特徴及び留意点

- インバース型指標は、変動率が原指標の日々の変動率の-1倍となるように算出されているため、前営業日と比較するとその変動率は原指標の-1倍となり、仮に原指標が一日で100%以上値上がりした場合は、投資金額の全額を失います。また、2営業日以上離れた期間での比較においては、複利効果により、原指標の変動率の-1倍以上又は未満となる場合があります。
- インバース型指標は、原指標が下落トレンドにある場合において上昇する指標であるため、原指標の下落を見込む場合には有用ですが、原指標が上昇・下落を相互に繰り返す場合、上記の複利効果によりインバース型指標は逡減していくという特性があり、このような場合、投資者は利益を得にくくなりますので留意が必要です。また、インバース型指標は、中長期にわたって投資をする場合、原指標の変動率とインバース型指標の変動率の乖離が大きくなる可能性があり、留意が必要です。
- <インバース型指標の説明はこちら>
<https://www.jpex.co.jp/equities/products/etfs/etf-outline/04-05.html>
- インバース型商品は、参照する指数・指標に連動させるため、一般的に先物取引を用いた運用を行っています。このため、一般的にインバース型商品は先物取引コストを負担しているほか、先物取引の期限(限月)を乗り換える際に、リスクが生じることに注意が必要です。

6. 情報入手一覧

- 当商品に関するより詳細な商品概要
「大和アセットマネジメント株式会社 ETF専用ホームページ」<https://www.daiwa-am.co.jp/etf/index.html>
 - 基準価額(一口あたりの純資産額)等に関する情報
<https://www.jpex.co.jp/equities/products/etfs/base-price/index.html>
 - 情報ベンダーコード
- | 情報ベンダー名 | QUICK | Bloomberg | Refinitiv |
|---------|--------|----------------|-----------|
| ETFコード | 140A/T | 140A JP Equity | 140A.T |
| 対象指標 | - | SPUST1IP | - |
- S&P10年米国債先物インバース(エクセスリターン)の算出要領
<https://www.spglobal.com/spdji/jp/indices/fixed-income/sp-10-year-us-treasury-note-futures-inverse-index/#overview>

7. 免責事項

- 当資料は、作成時における商品の概要説明のみを目的としており、投資勧誘を目的としているものではなく、また金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。
- 当商品は値動きのある有価証券等を投資対象としますので、連動対象である指標及び外国為替相場の変動、組入有価証券等の価格の変動、組入有価証券等の発行会社の倒産や財務状況等の悪化、その他の市場要因の影響等により、市場取引価格又は基準価額が値下がりし、それにより損失が生じることがあります。したがって、投資元本が保証されているものではありません。また、信用取引を利用する場合には、差し入れた保証金以上の損失が生ずるおそれがあります。
- 当商品の売買が行われるに際しては、あらかじめお取引先の金融商品取引業者等より交付される契約締結前交付書面等の書面の内容を十分にお読みいただき、商品の性質、取引の仕組み、リスクの存在、販売手数料、信託報酬などの手数料等を十分に御理解いただいたうえで、御自身の判断と責任で行っていただきますよう、お願い申し上げます。
- 当資料は、2024年2月現在の内容です。その後、制度の改正等により、当資料に掲載した内容が予告なく変更される場合があります。また、この資料に掲載されている情報の作成には万全を期していますが、当該情報の完全性を保証するものではありません。当社は、当資料及び当資料から得た情報を利用したことにより発生するいかなる費用又は損害等の一切について責任を負いません。
- 本資料の一切の権利は当社に属しており、いかなる目的を問わず、無断複製・転載を禁じます。

<お問い合わせ>

株式会社東京証券取引所 上場推進部 | 〒103-8220 東京都中央区日本橋兜町2-1 | Tel:03-3666-0141(代)